

# 2023年度 スクールソーシャルワーク全国実践研究集会

～『学校-家庭-地域をつなぐ 子ども家庭支援アセスメントガイドブック』の帳票を活用して～

学校教育法施行規則の一部を改正する省令において「スクールソーシャルワーカー」が明記され、2022年12月の『生徒指導提要』（改訂版）では学校教育における支援チームとアセスメントの体制づくりにスクールソーシャルワーカーの役割が明示されています。また、地域共生社会の実現に向けて、学校と市区町村のつなぎ役としてスクールソーシャルワーカーの役割が期待されています。

日本社会福祉士会では、2020年10月に「社会福祉士の倫理綱領、行動規範」「子どもの権利条約」「平成28年改正児童福祉法」を共通基盤として、『スクールソーシャルワーク実践ガイドライン』を作成し、本会のホームページ等で公開しました。その上で、広く子ども家庭福祉に関わる方々に帳票（アセスメントシート）を活用し、自らの実践の振り返りと向上に寄与できるよう、（株）中央法規出版から『学校-家庭-地域をつなぐ 子ども家庭支援アセスメントガイドブック』（2023年1月）を発売するに至りました。

今年度の本研究集会では、地域共生社会の実現に向けた学校-家庭-地域をつなぐスクールソーシャルワークに着目し、アセスメントを活かした実践について深めたいと思います。

『学校-家庭-地域をつなぐ 子ども家庭支援アセスメントガイドブック』をテキストとして使用し、活用や実践のあり方について、実践報告やシンポジウムをとおして深め、示唆を得ることを目的に開催します。

1. **開催日時**：2024年2月18日（日）9：00～15：30

2. **会場**：オンライン会議室（Zoom ウェビナー）

3. **プログラム（予定）**：

時間		内容
9：00～9：10	10分	オリエンテーション、開会挨拶
9：10～10：20	70分	講義：重層的支援体制整備事業の展開とスクールソーシャルワーカーへの期待 講師：中井 俊雄 氏（ノートルダム清心女子大学准教授）
10：20～10：30	10分	休憩
10：30～11：30	60分	講義：児童生徒支援とスクールソーシャルワーカーの役割 講師：鈴木 庸裕 氏（日本福祉大学教授）
11：30～11：40	10分	休憩
11：40～12：40	60分	実践報告：“いじめ対策”と向き合って 報告者：豊田 奈未 氏（広島県社会福祉士会）
12：40～13：40	60分	昼食休憩
13：40～15：20	100分	シンポジウム：学校-家庭-地域をつなぐスクールソーシャルワーク ～アセスメントガイドブックの帳票を活用して～ コーディネーター：後藤 みか 氏（大分県社会福祉士会） コメンテーター：坂口 繁治 氏（岩手県社会福祉士会） シンポジスト：岡部 睦子 氏（福島県社会福祉士会） 江連 ユミ 氏（東京社会福祉士会） 吉田 朋美 氏（愛知県社会福祉士会）
15：20～15：30	10分	閉会

4. **参加対象**：社会福祉士、教職員、教育行政、児童福祉関係者、スクールソーシャルワークに関心がある者等

5. **定員**：180名（先着順）

6. **参加費**：参加費：都道府県社会福祉士会の会員 2,000円 会員以外 3,000円

7. **テキスト**：本研修の受講にあたっては、各自にて『学校-家庭-地域をつなぐ 子ども家庭支援アセスメントガイドブック』（中央法規出版、日本社会福祉士会編纂、2023年1月発行、価格3,300円）をご用意ください。

本書については、申込完了にかかるご連絡とともに、購入に関するご案内もさせていただきます。

※社会福祉士会の会員向けに、特別価格で購入可能な注文書をご案内します。

\*参考（株）中央法規出版ホームページ

<https://www.chuohoki.co.jp/products/welfare/8806/>



8. **申込方法**：下記のQRコードまたはURLから、本研究集会の申込フォームにアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

〈URL〉 <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPPFORM=oard-lctete-789d8798a111144fca90d3f88a3db1a0>

〈QRコード〉



8. **申込締切**：2024年1月9日(火) (先着順)

9. **参加可否**：参加の可否は、1月末までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡します。併せて、参加費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。

※参加申し込みが少ない場合は、開催しないことがあります。

10. **研修単位**：全てのプログラムを修了することで、生涯研修制度の単位として、生涯研修制度独自の研修・実績の4.5時間分となります。

11. **留意事項**：・本研究集会の参加には、PCまたはスマートフォン等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。〈参加に必要な機材の例〉は以下のとおりです。マイク及びカメラがない場合でも参加可能ですが、質問等がある場合に対応いたしかねますので、予めご承知置きください。

〈参加に必要な機材の例〉 ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- ・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC (Windows8.1または10)
  - ・内蔵または外付けカメラ+Mac (OS10.13以降)
  - ・内蔵カメラ+iPad (iOS12またはiPadOS)
  - ・内蔵カメラ+タブレット (Android7以降)
  - ・内蔵カメラ+スマートフォン
  - ・現在は所有していないが、研修までに購入する予定
- ・インターネット環境も各自で準備ください。通信料等は各自の負担になります。なお、使用する機器や各種契約により、通信料が高額になる場合も想定されますので、予め確認してください。
- ・本研究集会では、Zoom ウェビナーを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。Zoom アプリをダウンロードしたら、接続テストを行うことを推奨します。
- なお、本研究集会の受講だけであれば、Zoom アカウントの取得 (サインアップ) は不要です。
- 〈Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>〉
- ・自然災害の発生等により、本研究集会を中止することがあります。本研究集会が中止となった場合は、参加費の返金を行います。
  - ・通信環境・通信機器等の原因により、当日参加できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。
  - ・申し込みされた個人情報は、本研究集会の運営以外の目的には使用しません。

12. **主 催**：(公社) 日本社会福祉士会

13. **後 援**：文部科学省、こども家庭庁

14. **問い合わせ先**：(公社) 日本社会福祉士会 生涯研修センター (受付時間：平日 9:30~17:30)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-13 カタオカビル 2F

TEL:03-3355-6541 e-mail：[kenshu-center@jacsw.or.jp](mailto:kenshu-center@jacsw.or.jp)